



いがみの権太

下市町
 Mascotキャラクター
「ごんたんくん」

歌舞伎三大名作の一つといわれている『義経千本桜』三段目の船屋の段に登場する「いがみの権太」をモデルにしたキャラクターです。「ごんたんくん」の活躍も見られる「下市町 Facebook」は「下市町地域おこし」で検索できるのでご覧ください。



いがみの権太の墓

墓があるこの地は彼が営む茶店があったとされています。下市町阿賀賀



コレモツカ ヤスケ 維盛塚 (つるべすし 弥助)

創業800年以上の老舗料理店。『義経千本桜』船屋の段の舞台になったことで知られます。邸内には、維盛塚、故吉川英治の句碑などがあります。下市町下市 TEL 0747-52-0008



森林公園 やすらぎ村

丹生川(にゅうがわ)沿いのキャンプ場。自然と共存する素朴さが自慢! 澄んだ空気、山あいの豊かな緑とおだやかな川、夜には満天の星空を仰ぐ、まさに大自然の中のキャンプ場です。村内は、やすらぎ荘、マッシュルームキャビンなどの宿泊施設、キャンプサイトやバーベキューサイトなどすべての設備がきれいに整備され、ご家族連れにも安心してご利用いただけます。

また、4月の桜、6月にはほたる、7・8月は釣りや川遊び、10月は虫の音を聞きながら秋を満喫、季節ごとの自然もご堪能ください。



【入村料】大人400円、小人200円(1人1日当たり) 駐車料、使用料等が必要になります。

【開村時間】9時~16時
【利用期間】4月~10月

【定休日】毎週水曜日・木曜日、初日の翌日 但しGW・夏休みは休まず営業

奈良県吉野郡下市町西山550 TEL 0747-58-0114 (代)



下市町観光パンフレット

具だくさん 下市町

奈良県吉野郡 下市町



交通アクセス

- 東京・京都方面から
JR京都駅・近鉄京都駅→橿原神宮前駅(乗換)→下市口駅
 - 名古屋方面から
近鉄名古屋駅→大和八木駅(乗換)→橿原神宮前駅(乗換)→下市口駅
 - 九州・中国、大阪方面から
JR新大阪駅→JR天王寺駅・近鉄大阪阿部野橋駅→橿原神宮前駅→下市口駅
- 近鉄大阪難波駅→大阪上本町駅(乗換)→大和八木駅(乗換)→橿原神宮前駅(乗換)→下市口駅
- ※近鉄下市口駅からはバス・タクシーをご利用ください。

下市町スタンプラリー

下市温泉	森林公園 やすらぎ村	丹生川上神社 下社	願行寺
12.5km	12.5km	0.5km	12km

スタンプを集めてプレゼントをもらおう!

各所で設置しているスタンプをすべて集めると、下市温泉の入浴券をプレゼントします。ぜひ皆さんチャレンジしてください。

※すべてのスタンプを集めた後にこのパンフレットを下市温泉までお持ちください。

下市町観光協会
(事務局:下市町役場地域づくり推進課内)
〒638-8510 奈良県吉野郡下市町大字下市1960番地
TEL.0747-52-0001 FAX.0747-54-5055
URL <http://www.town.shimoichi.nara.jp/>



2013.10.10000

奈良県下市町とは

山々の緑と清流。春夏秋冬ココロを満たす、具だくさん「下市町」。

下市町は、奈良県の南半分を占める吉野郡の北西に位置し、秋野川、丹生川を挟む山間地域で、全体の78.6%が山林です。奥吉野地方の入口として古くから政治・経済・文化に重要な役割を果たしてきました。



その名が示すように、中世以降、吉野山地と大和平野を結ぶ交通の要衝、市場町として栄えてきた下市町。自然環境に恵まれたココロに響く、木と水と緑の町です。

下市温泉 秋津荘 明水館

秋野川のほとりにたたずむ山あいの静かな出湯。古くは桃花の里(ツキノサト)と呼ばれた下市秋津。奈良県三大梅林のひとつ広橋梅林に近く、自然の中でゆったりと温泉につかり、心身共にリフレッシュ。夏にはほたるが舞う清流秋野川のほとりにたたずむ山あいの静かな温泉です。肌にやさしい天然温泉で露天風呂をはじめ、サウナやジャグジー、冷泉風呂が楽しめます。吉野の名湯下市温泉へお気軽にお越しください。



【入浴料金】大人500円 小人300円
【営業時間】10時~20時(受付:19時30分)
【定休日】毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、翌日の火曜日)、年末年始は休館
奈良県吉野郡下市町吉野2189 TEL 0747-52-2619 (代)





農業・林業

先人たちからの
知恵や技術を受け継ぎ、
製材加工までを含め、
大切に育まれてきた農業・林業。
人々の想いとともに発展してきました。



柿
果肉たっぷりの甘い柿は、絶品。シーズンには、柿狩り体験ができます。
刀根早生や富有などの品種を栽培しています。



吉野杉
豊かな森林資源を有する当町の特産として育てられており、町の木にも指定されています。



割箸
芳香と美しい木目で知られる下市の割箸。植林された吉野杉の美しさを損なわず、一本一本巧みに作られています。建築製品等に製材した後に残る、外側の利用度の少ない部分だけを利用しています。



三宝&おひつ
三宝はいにしえより下市において生産されている吉野松を加工した伝統産業です。徳川中期以後は、豊富な吉野杉を利用し、おひつなどの厨房用品など、多くの器が作られています。



木工製品

森林資源を活用した木工業は、町の主要産業です。
特に割箸の歴史は、南北朝以前にまでさかのぼる伝統産業として定着しています。

神具
伝統的な技術で精巧につくりあげられ、高い評価を受けています。



寺社・歴史

中世以降、多くの人や物が集まる市場町であるとともに、大峯参りの宿場町としてもにぎわった下市町。
悠久の時の流れを感じてください。



願行寺
室町時代、本願寺第8世蓮如上人が吉野地方布教の拠点として創建した寺で、「下市御坊」とも呼ばれています。本堂と大書院との間に位置する庭園は、石組みを主とし、玉石を敷きつめ、平坦地を水面に見立てた枯山水式平庭をとりいれた重要文化財です。



丹生川上神社 下社
白鳳四年(676年)に創立されたといわれる式内社・丹生川上神社に指定されている大社で、水の神として奉られ、恵みの雨をもたらすとされてきました。

下市札と初市
現在2月12日に行われる初市は、かつては毎月2・7日を市場日として賑わいました。「下市札」は日本で最初の商業手形といわれています。



花 山を、里を、美しく彩る花たち。
清々しい空気のなかで、美しい風景をお楽しみください。



広橋梅林
奈良県三大梅林のひとつで、白梅を中心に約5000本の梅の木があります。
見頃は2月下旬から3月下旬。
散策道も整備されているので、葛城山や金剛山、大和平野を見渡す絶景を楽しむながらのピクニックもオススメです。



木蓮の里
4月上旬、桜前線を追うように、秋野川沿いに植えられた白木蓮が大輪の花を咲かせます。

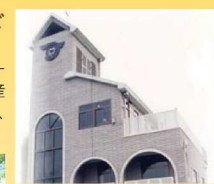


その他の施設・朝市



下市観光文化センター
TEL 0747-52-1711 (代)
イベント、催し物、カルチャー教室等多目的に活用できる施設です。下市の歴史が分かる展示室もあります。

アメニティセンターせせらぎ
TEL 0747-52-8234
下市町の玄関口にあり、観光情報サービスを行っています。割箸など地場産業製品の展示・販売もありますので、ぜひお立ち寄りください。



かぶと虫の森 (7月上旬～8月中旬)
TEL 0747-52-8234
自然に近い状態でカブトムシを観察！夏は子供たちの歓声が響いています。

新鮮で安全な農林産物や加工品等を販売!

元気印朝市

TEL 0747-52-0001
「下市町役場(地域づくり推進課)」
毎週土曜日【下市観光文化センター】
●4月～10月/8時～10時
●11月～3月/9時～11時
栃原 道しるべ
TEL 0747-53-0831
毎週土・日曜日
●8時～16時

